



◎ 広 報

# きたしおばら

No.353

8月号

平成23年8月10日

平成23年8月1日現在の人口●男1,630人●女1,626人●計3,256(前月比 ▲9)●転入3●転出11●出生3●死亡4●世帯数1,101(前月比 ▲1)

## 第11回 沖縄県東村との交流事業

# 元気いっぱい!! ちびっこ探検学校



▲海洋博記念公園にて



▲戦争の悲惨さについて学びました

7月22日(金)から25日(月)までの4日間、さくら小学校、裏磐梯小学校6年生の児童34名が沖縄県東村を訪問しました。

ひめゆりの塔やアブチラガマ、首里城では、沖縄の歴史や文化を学び、海洋博記念公園、美ら海水族館、ウツパマビーチでのカヌーやバナナボート等の北塩原村ではできない様々な体験を通し、豊かな自然を満喫することができました。

また、民泊体験では、初めて食べる沖縄料理を味わい、東村の方々との大いに交流を深めて、一生忘れられない思い出を作りました。

子供たちは、日焼けした肌が一層たくましく、一回り大きくなって元気に北塩原村に帰ってきました。

# 故 菊地泰男氏 「旭日単光章」 受章

旭日単光章に輝いた、故 菊地泰男氏（北山）の叙勲伝達式が7月27日（水）、役場村長室で行われました。

氏は、村議会議員を3期12年の永きにわたり在職され、議会の円滑な運営、村政発展のためご尽力されました。

式では、会津地方振興局長の畠利行氏より、故人のご子息、泰正氏に勲記、勲章が伝達され、式後は、同席した村長とともに、故人の生前の功績を偲び、懇談が行われました。



▲写真左より、振興局長、菊地泰正さん、村長、副村長

## 働くつて どうぶつさんぽ

第一中学校の生徒による職場体験活動が7月13日（水）、14日（木）の2日間に渡って、会津管内の企業や公共団体等で行われました。

これは、同校が生徒たちに働くことの意義や将来の職業選択の幅を広げることを目的として実施しているものです。

役場には3名の生徒が訪れ、緊張した面持ちで職員から、役場の仕事や作業の説明などを受けていました。

また、生徒たちは公民館や保健センターでの作業を通し、働くことの意義やマナーの大切さを感じとっていたことと思います。



▶公民館で作業を行う一中学生

## 交通安全テント村 キャンペーンの実施

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が「安全運転 ココロのベルトも 引き締めて」をスローガンに、7月16日（土）から25日（月）までの10日間実施されました。

村内においてもテント村キャンペーンを実施し、自動車を運転する方へ手作りマスコット等を配布し、安全運転を呼びかけました。



▲手作りマスコットの配布



▲ドライバーへ安全運転を呼びかける

▼村内小中学校の8名が発表しました



## 未来に向けて 「届け！」 私たちの思い

### 第二十一回 子どもの主張大会開催

村内の児童・生徒の健全育成を図ることをねらいとした「子どもの主張大会」が、7月15日（金）裏磐梯中学校体育館を会場として開催されました。

村内の児童・生徒8名が、家族や地域の人たちとのふれあいの中で感じたことや学んだこと、また先の震災で感じた命の大切さや未来に向かい前進する思いなどを堂々と発表しました。保護者を含め約140名以上の方々が、子どもたちの熱いメッセージに耳を傾けました。

なお、発表者と題名については次のとおりです。

## 北塩原村教育委員会



▲自分たちの想いを堂々と発表する児童・生徒ら

### 小学生の部

さくら小学校5年 内海 幸斗

夢をおいかける

さくら小学校6年 山本 温樹

ぼくが思う『平和』

裏磐梯小学校5年 小椋 優美

命と言葉

裏磐梯小学校6年 酒井 雄恵

新しい家族

### 中学生の部

第一中学校 3年 遠藤 翼

私の転換点

第一中学校 3年 東條 郁也

思いをつなげる

裏磐梯中学校3年 榎本 泉生

長い道を急がずに

裏磐梯中学校3年 齋藤 結里

『生きる』ということ

# 元気発進！ 北塩原村！ 天地人ウォーク開催

絶好のウォーキング日和に恵まれた7月23日（土）、今年度で第4回となる「天地人ウォーク」が遠くは神奈川県小田原市など、県内外から約400名の参加者を集め、開催されました。

今年度から日本スポーツ連盟の公認やウォーク日本1800、歩きたくなる道500選などの登録を行い、ウォークイベントとしてステップアップすることができました。さらに、歴史解説ガイド付コースを新設し、ゆっくりと歩きながら、樹齢400年以上の殿

様松や昭和初期まで実在したという萱峠茶屋跡などの史跡の歴史解説を聞きながら、旧街道を歩きました。

また、ゴール会場では早稲沢温泉村「熊まつり」が開催され参加者は振る舞われた「くま汁」に舌鼓を打ち、マタギの狩猟模擬実演や木地師の実演などを目の当たりにして、桧原湖畔に吹く爽やかな高原の風を感じながら、北塩原村に伝わる文化を楽しんでいました。



▶樹齢400年の殿様松

## 第30回桧原湖一周 ファミリーサイクリング大会開催



▲爽やかな汗を流す参加者

東日本大震災の影響で延期となっていた第30回桧原湖一周ファミリーサイクリング大会が7月24日（日）に開催されました。

今大会は977名の方が参加され、爽やかな天候の中、裏磐梯の雄大な景色を堪能しながらサイクリングを楽しんでいました。

また、今回は第30回記念大会ということもあり、裏磐梯火の山太鼓や県立喜多方東高校吹奏楽部、喜多方市祭りばやし、福島出身のアーティストave（エイブ）などによるライブステージが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

なお、表彰式では豪華賞品が用意され、例年のものに加え、参加者の方の中から被災者の方に特別賞が贈られました。

# 第41回裏磐梯 火の山まつり開催

第41回裏磐梯火の山まつりが、7月21日（木）に桧原湖畔にて開催されました。

開会宣言の後、地元裏磐梯の子どもたちによる火の山太鼓の演奏や福島県内各地から来て下さったチームによるよさこいが披露されるなど、熱気のコもったステージが会場を盛り上げました。

この日は、7月とは思えない肌寒さでしたが、定番の「会津磐梯山」と、大熊町の方が中心となり、「相馬盆唄」をみんなで踊り、交流の輪が広がりました。

美しい夕陽をバックに、磐梯山噴火で亡くなられた方を供養するため、燈籠が流され、フィナーレに、震災復興に対する想いや誕生日を祝うメッセージ花火などが打ち上げられ、桧原湖に鮮やかな花を咲かせました。



◀火の山太鼓披露



◀夜空を彩る花火

# 新農業委員誕生

任期満了に伴う北塩原村農業委員会委員の選挙が7月5日（火）に告示され、定数10人に対し10人の立候補届出があり、前回に続き無投票当選となりました。

また、7月20日（水）には農協、共済組合、土地改良区、議会からの推薦による4人に対して、村長より選任書が交付され、合計14人（公選10人・推薦4人）の新しい農業委員が誕生しました。

農業者の代表として、当村の基幹産業である農業の活性化と農業者が将来にわたり意欲と希望を持てる環境づくりに活躍されることを期待します。

## 会長に 穴澤榮一氏を 選任

改選後初の農業委員会総会が、7月20日（水）に行なわれ、会長に穴澤榮一氏、副会長に星源嗣氏が選任されました。

## 新農業委員会会長挨拶

穴澤 榮一（松原）



3月11日に発生しました東日本大震災及び原発事故に伴う風評被害の影響により本県並びに当村の農林漁業に多大なる被害をもたらしているところでございます。

このような農業情勢のなか、これから3年間、当村の農業生産力の向上と農業振興の発展、担い手農業者の育成等に努めてまいりたいと思います。

また、農業委員会は、農業者の公的な代表者として与えられた役割の実現のために頑張りますので、皆様方のご支援とご協力をお願い致します。



星 源嗣  
（谷地）  
副会長



佐藤 稔  
（下吉）



菊地 泰正  
（北山一区）



武藤 豊昭  
（北山二区）



五十嵐 正典  
（大久保）

## 前会長退任挨拶

遠藤 勉

退任するに当たり一言御礼の言葉を申し上げます。

平成20年7月22日に会長の職を命ぜられ、3年間農業委員会の代表として、仕事をしてまいりました。

少子高齢化の時代により、若者の農業離れが多く、農家を維持するのもままならない事がわかりました。

今後は、新しい委員さん方に託し、陰ながら協力を申し上げ村の農業発展に尽くしてまいりたいと思います。

農業委員皆様のご活躍と村民皆様のご健勝をお祈り申し上げ退任の言葉といたします。

3年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



穴沢 幸次  
（大塩中区）



遠藤 衛夫  
（大塩上区）



治田 久夫  
（狐鷹森）



小椋 敏也  
（蛇平）



山本 文麿  
（関屋）土地改良区推薦  
（雄国山麓土地改良区）



五十嵐 肇  
（大久保）  
共済推薦

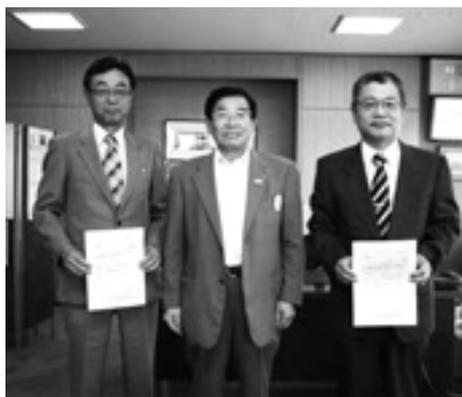


大竹 栄一  
（早稲沢）  
農協推薦



小椋 義正  
（早稲沢）  
議会推薦

# 住民と行政が一体となった村づくり



▲左から二瓶紀夫氏、村長、鈴木源衛氏

## 伝統ある地区文化を守るために

平成23年度コミュニティ助成事業の伝達式が7月4日(月)役場で行われました。今年度は大久保行政区(鈴木源衛区長)と松原行政区(二瓶紀夫区長)に小椋村長より補助金の交付を内示しました。大久保行政区は山車の改修に250万円、松原行政区は長太鼓1台、締太鼓2台の整備に140万円が補助されます。

「地区の祭りを開催できないところもある。助成金を活用してこれから先も伝統ある祭りを継承していきたい。」と話していました。

次年度の募集については、広報でお知らせいたしますので、コミュニティ活動の充実と地区の活性化のために是非活用してみたいかがでしょうか。

○問い合わせ 企画室 ☎23-3117

## 行政区長会視察研修

村行政区長会は7月8日(金)、秋田県東成瀬村を視察研修しました。東成瀬村は、秋田県の東南端に位置し、人口は3,000人弱、総面積約203km<sup>2</sup>で、風光明媚な栗駒国定公園の山懐に抱かれた自然豊かな村で、平成21年に「日本で最も美しい村連合」に加盟しました。

同村は、平成7年に「ホテルの里公園」を整備し、ホテルの保全活動に取り組んでおり、また、平成11年には、美しい星空日本一に認定されるなど、歴史と自然を大切に守り、後世に継承する取り組みは、学ぶことが多くあり、大変有意義な時間を過ごすことができました。



▲下段中央 東成瀬村・佐々木村長を囲んで記念撮影

平成23年度

むらづくり  
パートナー

村では、住民と行政のコミュニケーションを高め、一体となって地域づくりを行うため、平成22年度から「むらづくりパートナー」を設置しています。平成23年度の各地区担当職員が決まりましたのでお知らせします。

地区の方々からいろいろな情報を教えていただきながら、地区のことを一緒に考えていきますのでよろしくお願ひします。

### 【むらづくりパートナー】

#### ■北山地区

佐々木佑美(総務企画課)  
須藤 裕三(教育委員会)  
小林 洋一(総務企画課)

#### ■大塩地区

石田 和典(税務課)  
山野辺 学(企画室)  
後藤ゆみ子(企画室)

#### ■松原地区

高橋 淳(企画室)  
佐々木 剛(教育委員会)  
高橋梨江子(商工観光課)

#### ■裏磐梯地区

佐藤 康一(商工観光課)  
渡部 久子(住民課)  
遠藤 和広(企画室)

## 地区だより (むらづくりパートナー活動から)

大塩の遠藤衛夫・祐子さんにリンドウの話を知りました。選別しているのは「夏のきらめき」という品種で、お盆の首都圏に向けて出荷されるそうです。

今年は価格もますますとのことで一生懸命に作業されていました。

大塩地区では、地区の特性を活かしてリンドウに取り組んでいる農家の方が4軒ほどあり、中山間部のリンドウ畑は、地区の新しい地域資源とも言えます。



▲リンドウの選別を行う遠藤衛夫、祐子さん

## 村政懇談会終了

今年度、村では「第四次総合振興計画」の策定を進めています。

住民と行政が一体となって計画づくりを進め、村民の声を反映させた計画にしたいと、村政懇談会を開催しました。

村政懇談会へは、村長をはじめ、副村長・教育長・各課長等が出席し、皆様が思い描く村の将来像や普段思っていることなど、活発な意見を聴かせていただきました。

開催にご協力いただいた行政区長さん、また、お忙しい中参加いただいた村民の皆様にも厚く御礼申し上げます。



**地産地消！村の味&技講習会  
(食生活改善推進員会  
自主研修会)**

講習会では、各家庭で昔から作られている手作りの味、保存食などの食に関することや、暮らしの知恵を発掘しながら学んでいきます。

ぜひ、一緒に学んでみませんか。

**○日時** 平成23年9月6日(火)  
午後1時〜午後3時

**○場所** 保健センター

**○内容** 「じゃがいもおやき作り」

**○参加費** 1人200円(材料代)

**○講師** 大森眞直子さん(曾原)

**○申し込み**

9月2日(金)までに保健センターにご連絡ください。

**健康講演会開催**

生活習慣がよくなれば、「ココロもかわる、カラダも変わる！」

**○日時** 平成23年8月19日(金)  
午前9時30分〜午前11時30分

**○場所** 北塩原村役場  
コミュニティセンターホール

**○演題**

「からだの調子がどんどん良くなる生活習慣」〜高血圧など生活習慣病の予防から腰痛・肩こり解消まで〜

**○内容**

西洋医学だけでなく東洋医学の知恵を活用した健康法の講座です。みなさんが受ける健診の活用から食事・運動の仕方まで内容充実です。必ず元気になれる講演会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

**○講師** 長島 寿恵 先生  
ながしま ひさえ



(講師紹介)

薬剤師、西東京糖尿病療養指導士、健康運動指導士などとして活躍され、薬に頼らずとも心身の健康に役立つ体操やマッサージを考案、運動や食生活、心のあり方の改善を提唱する講演活動を全国各地で行っています。

**○参加料** 無料

**○申し込み**

保健センターまで電話にて申し込みください。(当日も参加可)

**○送迎**

必要な方は送迎を利用できますので、ご近所お誘いあわせのうえ、お早めに申し込みください。

**8月25日(木)〜30日(火)は  
村の総合検診です。  
忘れずに受けましょー！**

**☆注目①**

特定診査を受けるなら総合検診(集団健診)がお得！

集団健診において、特定健診(国保)・後期高齢健診・若年(一般)健診を受ける方は、全員もれなく心電図・眼底・貧血検査が無料で受けられます。(個別健診は該当者のみとなります。)

**☆注目②**

今年から「前立腺がん」の検診を新たに実施します！

採血だけの簡単な検査です。50歳からの男性に急増中のがんです。男性の皆さんは是非受けましょー！

**☆注目③**

日頃の通院では検査できない項目まで検査できるチャンスです！

何らかの症状や病気の疑いがないと病院では通常検査できない項目があり、日頃の通院だけでは異常に気づかないこともあります。この機会に検査してみましょー。(ヘモグロビンA1c・尿酸/クレアチニン値など)

**☆注目④**

今年から後期高齢健診が無料となります。

各種健診、がん検診の費用等について、詳しくは先月の広報誌をご覧くださいか保健センターへお問い合わせください。

○保健衛生協力員会長さんからのメッセージ



保健衛生協力員会長  
小椋隆子さん(早稲沢)

皆さんの健康を保つために村の健診・がん検診を受けてください。知らない間に病気になることがあります。年1回の健診を私も受けるようにしています。毎年の健康診査とがん検診は、安心して暮らすための大切な機会です。

隣の方と声をかけあっておいで下さい。

**「健康標語」を募集します！**

**○募集内容**

「健康」に関する標語であれば何でも結構です。(自作・未発表のものに限る。1人3作品まで)

〈テーマの例〉

健診・食生活・運動・がん予防・認知症予防・介護予防・育児・禁煙・アルコール・歯・熱中症予防・心の健康など

〈作品例〉

「一日の 元気の源 朝ごはん」  
(平成22年度最優秀作品)

※昨年度の入選作品は、村の「生涯学習・行政カレンダー」に掲載しています。

**○応募資格**

村内にお住まいの小学生以上の方、または村内にお勤めの方

**○応募方法**

応募用紙等に作品・氏名・連絡先を明記の上、役場窓口へ持参、または保健センターまでファックス・メールまたは郵送にて応募ください。(小中学生は、学校を通じて応募できます。)

**○応募〆切り**

平成23年9月9日(金)まで

**○応募受付窓口**

役場住民課・保健センター・裏磐梯合同庁舎・公民館

**○応募・お問い合わせ先**

住民課健康づくり班  
(保健センター)  
〒966-0402 北塩原村大字  
大塩字掘田山8518-93  
FAX 28-3735  
Email: hoken02@vil.kitashiobara.fukushima.jp

hoken02@vil.kitashiobara.fukushima.jp

# 熱中症を防ぐために

〜気をつけていただきたいこと〜



7〜8月は熱中症の発症がピークになります。正しい知識と適切な救命処置が、予防と救命につながります。

一人ひとりが体調の変化に気をつけるとともに、周囲の人にも気を配り、呼びかけあって熱中症を防ぎましょう。

## ◎熱中症とは

体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かなくなります。気温や湿度などの環境の条件と、個人の体調による影響とが組み合わさると発生率が高まります。

屋外で活動しているときだけでなく、就寝中など室内で熱中症を発症し、救急搬送されたり、亡くなられたりする事例も報告されています。

## ◎主な症状

- ・ 筋肉痛や大量の発汗
- ・ 吐き気や倦怠感
- ・ 重症になると意識障害

## 〈熱中症の予防法

### 〜環境編〜

- ①熱中症になりにくい室内環境

扇風機やエアコンを使った温度調整（こまめな室温の確認）

- ②室温が上がりにくい環境の確保（こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など）

## 〈熱中症の予防法

### 〜体調編〜

- ①水分・塩分補給  
のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分補給をしましょう。

- ②こまめな体温測定（とくに高齢者、こども、障がい者）

- ③通気性の良い、吸湿・速乾の衣服の着用

- ④保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

## 〈外出時の準備〉

- ①日傘や帽子の着用と通気性のよい服装
- ②日陰の利用とこまめな休憩

## 〈注意して

### いただきたいこと〉

- ①暑さの感じ方は人によって異

なります！

- ②高齢者の方は特に注意が必要です。

暑さや水分不足に対する感覚・調整機能が低下しています。

- ③予防を呼びかけ合うことが大切です！

特に高齢者、子どもなどについては、周囲が協力して注意深く見守るようにしましょう。

- ④節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください！

気温や湿度が高い日は、決して無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用するようにしましょう。

## 〈熱中症に

### なった時の処置は〉

- ①涼しい場所へ避難させる
- ②衣服を脱がせ、身体を冷やす
- ③水分・塩分を補給する

※自力で水を飲めない、意識がない場合は、直ちに救急（119番）を要請しましょう！

南東北裏磐梯診療所のお知らせ

## 検査の送迎

当院で診察後、水曜日限定で検査（CT、MRI）予定の患者様を、郡山の総合南東北病院へ送迎します。

### ○検査当日の流れ

- ①当日、裏磐梯診療所に午前9時15分まで来る。
- ②午前9時30分に裏磐梯診療所を出発する。  
→ 午前10時30分に総合南東北病院の総合受付案内へ到着。
- ③担当者の案内に従って受け付け終了後検査となる。
- ④検査終了後午後1時までに総合案内へ来る。→ 南東北裏磐梯診療所を出発する。
- ⑤午後2時裏磐梯診療所到着。→ 午後2時20分検原診療所到着。



## 平成23年度 自衛官等募集

募集種目	対象年齢	受付期間	試験日時	試験会場
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満の者	8月1日 ～9月9日	〈筆記試験〉 男子：9月17日 女子：9月26日	〈筆記試験〉 男子：会津大学 女子：郡山駐屯地
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満の者	8月1日 ～9月9日	〈口述試験〉 男子：9月27日 ～28日 女子：9月26日	〈口述試験〉 男女：郡山駐屯地
航空学生	18歳(高卒)以上 21歳未満の者	8月1日 ～9月9日	9月17日	会津大学
看護学生	18歳(高卒)以上 24歳未満の者	8月1日 ～9月9日	9月23日	郡山労働福祉会館
		9月5日 ～9月30日	10月22日	郡山労働福祉会館

○お問い合わせ  
自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所 ☎0242-27-6724

### 今月の納税など

村県民税  
国民健康保険税  
介護保険料  
後期高齢者医療保険料  
上下水道料  
国民年金

2期分  
2期分  
2期分  
1期分  
7月分  
8月分

### 今月の行政相談

8月25日(木)  
午前10時～午後3時  
自然環境活用センター  
☎32-2927  
行政相談委員 高橋 光秋  
行政の仕組みや手続きに関する  
問い合わせ、行政サービスに関する  
苦情などの相談を受け付けていま  
す。

## 文芸のひろば

### 北塩原短歌会

松原 金子とく子  
いつか見たあの微笑みに会いたくて  
私は今も心旅する  
大塩 赤城セイ子  
雨欲しい毎日すごし祈るごと  
空仰いで稲作憂ふ  
北山 武藤 敏子  
嬉しかり子供の成長目を細め  
親の願いは永久に同じか  
大塩 高橋みす江  
はるかより集まりし友遠厩に  
懐かしき顔童のひとみ

松原 佐藤 文世  
芸能会村をあげての行事ゆえ  
久しい友と汗ふき語る  
大塩 鈴木 貞子  
朝顔のつる伸び伸びと巻き上る  
根本の蕾見つけて安心

松原 佐々木キミ子  
土用入り猛暑が急に低温に  
今年の気候は異常が続く  
大塩 穴沢エミ子  
初もぎの胡瓜に満足今年も  
野畑に通える老いの生きがい  
松原 穴沢 泰子  
天の川ありの星見ては彦星と  
決めて希望を燃やす時の間  
大塩 高橋 末義  
昼ひとり亡妻が好みし冷や奴  
昼暮供え共に味わふ

### 日百合俳句会

中川 幸恵  
子と寝せて別の見を寝せ天の川  
高畑かおり  
酉の日の平安いまに加茂葵  
内海 怜子  
大鉢に水連咲かす焼き物屋  
千葉 達子  
穂肥して利きと見せたる稲の青  
遠藤聖一郎  
省エネと昔にかへり蚊帳を吊る  
蓮沼喜久雄  
雲火は二十日の命とゆえて舞ふ

平成23年7月1日～7月31日まで届出分

### お誕生おめでとう！

清水もも香(女・岳二) 小野川  
山崎 晴俊(男・俊直) 松陽台  
中川 姫咲(女・貞昭) 北山二区

### お悔やみ申し上げます

内海 正夫(重正・父) 北山一区  
大竹ハルヨ(豊・母) 関 屋  
内海 忠(英男・父) 北山一区  
柏谷喜代多(孝雄・父) 早稲沢

### 休日当番医

8月14日(日) いたう眼科 .....☎22-5900  
8月21日(日) 猪俣医院 .....☎22-0264  
8月28日(日) 入澤病院 .....☎22-0267  
9月 4日(日) 医療生協きたかた診療所...☎23-3611

### 第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

8月14日(日) 小野病院 .....☎22-0414  
8月21日(日) 有隣病院 .....☎24-5021  
8月28日(日) 佐原病院 .....☎22-5321  
9月 4日(日) 県立喜多方病院 .....☎22-2181

## 地デジ視聴について 巡回訪問いたします

福島県のアナログ放送は、平成24年3月31日に終了しますので、地デジの準備をお急ぎください。

地デジサポ福島では、地デジアドバイザーが村内を巡回する予定となっております。地デジの困りごとについて、お気軽にご相談ください。

### ○巡回日程

平成23年8月15日(月)  
～8月26日(金)

※土・日曜日を除く

### ○内容

地デジサポカーにて地域巡回での総合相談。

「訪問相談」「簡易調査」「各種申請の手続き支援」など

### ○問い合わせ

地デジサポ福島

☎024-505-11010

・平日 午前9時～午後9時  
・土日祝 午前9時～午後6時

## 超高速インターネットを 利用してみませんか!

本年2月1日から光ファイバを利用した超高速インターネット

トサービスを村内の全地区で利用することができるようになりました。

インターネットをこれから始めたい、または利用機会が少ないという方が加入しやすいように月額利用料が2段階定額プランの「フレッツ光ライト」が7月1日に提供開始されました。

### ○こんな方におすすめします

- ・まずは、インターネットを使ってみてから考えたい。
- ・手頃な料金で始めたい。
- ・インターネットは週1～2回、情報を調べてメールをするくらい。

・忙しい月はあまり使わない。でも、ないに不便。

### ○月額利用料

2,940円～6,090円(税込)

※2,940円で200MBまで利用できます。

### ※200MBの目安

ホームページを約100ページ閲覧、電子メールを約100通送受信、セキュリティ対策ソフトなどのアップデート(ホームページ1ページを1MB、電子メール1通を5KBで試算)

ただし、容量の大きなホームページなどを添付した電子メールの送受信をした場合、この試算より早く200MBに達する場合があります。

### ○問い合わせ

NTT東日本ー福島  
☎0120-971-1075

## 納税

### 村税等納税強調月間について

8月15日(月)から9月16日(金)までを村税等納税強調月間とします。納期限を過ぎても納入しただけでない方に電話での催告や臨戸徴収を実施いたします。

納め忘れなどがある場合は、お早めに納入ください。また、納期内納付にご協力ください。

### ○問い合わせ

税務課 ☎23-3114

## 作物被害

### 本村にもイノシシ出没

今年に入り本村で、イノシシによる農作物への被害が発生しております。特にイノシシはイモや根茎、ミミズを好みますので、田畑の掘り返し被害などにご注意ください。

なお、追い払い対策として各区長さんへ花火を配布しておりますので、ご活用ください。

今後、イノシシの他、クマやサル等の被害等がありましたら農林課までご連絡をお願いします。



## 有害鳥獣対策防護柵の 設置がはじまりました

▲集落共同協力による電気柵設置



クマやサル等による農林水産物被害は年々増加する傾向にあり、被害地域も拡大しつつあります。

このことから、村では、被害防止対策として、電気柵及び猿用ネット柵購入に要する経費に対する補助事業を設けました。

なお、先月末日に第一回目の受付を終了しましたが、今後も予算の範囲内で補助を実施していきますので、防護柵等の導入をご検討ください。

※共同取組事例 早稲沢地区では、電気柵を畑の山際へ2km設置することで、被害防止対策に取り組んでいます。

### ○問い合わせ

農林課 ☎23-1334



## 農業

### 川前地区で集落営農が スタートしました!

7月6日(水)、上川前集会所において集落営農を実践する組織となる「川前営農改善組合」の設立総会が開催されました。本村においては、樟地区、関屋地区に続いて3地区目のスタートとなります。

集落営農とは、「集落の問題に対し、集落のみんなで解決する農業のしくみ」のことであり、主な実践事例は、作業を分担することや農地を集約することにより効率化を図る、農業機械を共同購入し経費の節減を図ることなどです。

川前地区では、地区ゆかりの南瓜づくりを通じて集落の活性化を図っていく予定です。

# 磐梯山ジオパーク通信 vol.15

## 磐梯山ジオパーク協議会の今後の活動予定

平成23年度の磐梯山ジオパーク協議会の総会が、7月5日(火) 磐梯町の中央公民館で開催され、本年度に以下の事業を行うことが決定されました。

事業名	内容
「地震火山こどもサマースクール」開催 (8月6日～7日に実施済み)	磐梯山周辺を舞台にジオの自然災害、人の暮らしについての理解を深め、自然災害の本質を理解する感性を養う。また、この行事を通じてジオパークに訪れる各地の子供たちへのガイドツアーに役立っています。
日本ジオパーク委員会現地調査 (8月20日～21日)	5月の申請を受け、日本ジオパーク委員会の審査員が現地調査を行います。
磐梯山ジオパークフォーラム開催 (10月)	地質学、歴史学、文化等の専門家によるフォーラム (パネルディスカッション) を開催し、磐梯山ジオパークの広報活動を行います。
磐梯山周辺の宝の掘り起こし作業	磐梯山周辺の隠れた名所を発掘し、その場所の地質や自然、歴史・文化、について、調査を行います。
ガイドマップ・解説本の作成	出前講座や各住民に啓発活動を行うための説明教材を作成します。
ホームページ更新業務	磐梯山ジオパークの活動についてホームページを通して広報を行います。
磐梯山ジオパーク ジオツアー	地元住民及び大震災の避難されている方を対象に、3町村各々の地域でジオツアーを開催します。
ジオツーリズムガイド養成事業	地球科学や環境問題に関する教育・普及活動を行うツアーガイド等の養成を行います。
磐梯山ジオパーク出前講座	構成3町村の各自治会や、小中高の学生を対象とし、出前講座を実施しジオパークの啓発活動を行います。
磐梯山ジオパーク新土産 新メニュー開発	磐梯山ジオパーク独自の土産品、メニュー等を開発することにより、当ジオパークを日本全国及び世界に宣伝します。
ジオサイト解説看板作成	磐梯山ジオパークエリア内のジオサイトに解説看板を設置し、訪れた観光客等へ情報を発信します。(猪苗代町2ヶ所、磐梯町1ヶ所、北塩原村2ヶ所)

### 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

## 自然つらら

### 吾妻川溪流探勝路

暑い夏の涼み方は人それぞれですが、裏磐梯の森で涼んではいかがでしょうか。

吾妻川溪流探勝路は、松原湖の北岸の北にある探勝路です。少しいっぱいアップダウンがありますが片道一時間程度で、沢沿いを歩く木陰に囲まれた探勝路です。散策には、防水性のあるトレッキングシューズがよいでしょう。

この探勝路のオススメは、なんといっても、冷たく気持ちの良い吾妻川の清流です。

途中で川のほとりの石の上を歩く場所がありますが、思い切って裸足で川の水に足を入れてみることをお勧めします。冷たすぎる水にびっくりするかもしれませんが、気持ちよさはたまりません。探勝路の所々に軽く水遊びを楽しめる瀬もあるのです。小休憩にもちょうどよいでしょう。水の流れる音と時折聞こえるミソサザイの声は、耳からも心地よさを感じさせてくれます。目に耳に手足に、体全体で楽しめる吾妻川溪流探勝路を歩いてみませんか。



▲吾妻川・布滝